

# JAPAN Venture Awards 2013

## 経済産業大臣賞



起業とは  
一番になる事!

世界一のものづくり  
過分な評価をいただき大変うれしい。社名は「逃げも隠れもしない」という気持ちを込めて自分の名前を付けた。ICT技術をフル活用して、金創なしで製品作り、かつ材料を無駄にしな、非常識的な「金型レス生産」、「削りレス生産」を確立した。これらの革命的な製作方法で、日本のものづくりを世界一にするべく挑戦したい。

株式会社 井口一世

(株)井口一世

代表取締役 井口一世 氏

## 中小企業庁長官賞



起業とは  
開ひる  
全を楽しむこと

b-style  
(株)ビー・スタイル  
代表取締役社長 三原 邦彦 氏

120%以上の成長  
続けていきたい

審査基準は、①新規性・革新性②成長性・将来性③経営者の資質④社会的な影響度。

今年も、リスクを恐れず新事業創出や市場開拓に挑戦する起業家を表彰し、JVA受賞者は延べ214名となった。

<http://j-venture.smrj.go.jp>



(後列左から)藤野氏、高乗氏、吳氏、山本氏、矢崎氏、元榮氏、田島氏、鈴木氏、橋田氏、西澤氏  
(前列左から)上田氏、岩橋氏、加藤氏、武田氏、朴氏、三原氏、井口氏、平経済産業大臣政務官、富田中小企業庁次長、高田中小企業局長、柳瀬査委員長、河野氏、早瀬氏  
※ JVA2013審査委員会

手術訓練を突破口に新しい国際貢献を示したい

機械工学をベースに医師の技量を定量的に評価可能な心臓外科手術訓練シミュレータの開発に成功。また、本シミュレータを用いた欧洲、米国でのトレーニングコースの開設、発展途上国への技術指導を予定している。手術訓練という全く新しい分野から世界をつなぎ、国際貢献を実現したい。

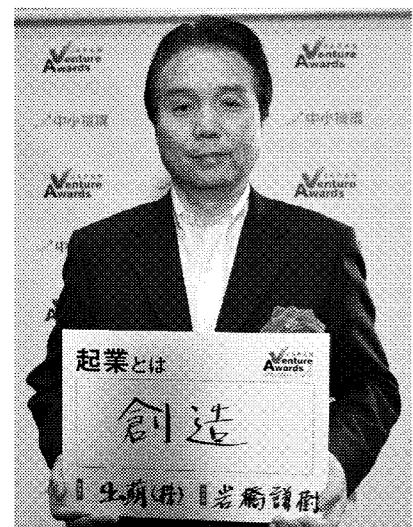


起業とは  
自由責任貢献

EBM  
(株)イービーエム  
代表取締役社長 朴栄光 氏

東京都  
朴栄光 氏

## 中小機構理事長賞



起業とは  
創立

農業6次産業化で  
次世代アグリビジネス  
モデルを確立

独自商品・ピーナッツもやし

や特許技術によるトマトなど農

業の6次産業化を目指す取り組

みの原点には農業分野でIP

O(新規株式公開)を目指す夢

があります。ベンチャー精神を

忘れずに事業にまい進していく

たい。

岩橋 孝行(謙樹) 氏



起業とは  
世界で燃える想

株レアジョブ  
代表取締役社長 CEO 加藤智久 氏

日本人1000万人が  
英語を話せる世の中に

25分129円からマンツーマン英会話「レアジョブ」を提供。

公用語が英語の在フィリピンの

現地人講師が、インターネット

で会員にレッスンする。設立5

年で講師は約3000人、登

録会員数は累計15万人以上。

英語が、日本人にとって世界で

活躍する際の「足かせ」ではなく「武器」となるよう後押し

をしたい。



起業とは  
新たな古戦

株新領域技術研究所  
取締役会長 武田常広 氏

世界で初めてヘリウム循環装置を開発

大学の教授職を定年退職し、  
超伝導技術发展に不可欠で、医療機器などを使われているヘリウムの枯渇が叫ばれる中、世界で初めて開発したヘリウム循環装置を世の中に普及させ、持続可能な社会の実現に貢献したい。

受賞を励みに1兆2000億円

といわれる市場の独占を目指す。

株新領域技術研究所  
取締役会長 武田常広 氏

## 東日本大震災復興賞

「被災地に、働く美容室を!復興支援プロジェクト」を推進



起業とは  
責任

RAPPORT HAIR  
(株)ラポールヘア・グループ 宮城県  
代表取締役 早瀬 涉 氏

東日本大震災で店舗を失った方や仕事を探している美容師さんを応援したいと、設立したサロンは現在5店舗。春には新規出店を2店舗予定する。保育士常駐の無料託児室を完備したビジネスモデルを、被災地のみならず全国の地方中心都市へ広げていきたい。

## JVA審査委員会委員長賞



起業とは  
夢と希望

企業向けの  
総合アウトソーシング  
事業を開拓

TKP  
(株)ティー・ケーピー  
代表取締役社長 河野貴輝 氏

## JVA審査委員会特別賞

### 高齢者雇用支援特別賞



起業とは  
おおきな夢

株高齢社  
代表取締役会長 上田研二 氏

### ソーシャルアントレプレナー特別賞



起業とは  
遊び

株kaien  
ENABLING EXCELLENCE  
代表取締役 鈴木慶太 氏

全国初の発達障害者に特化した就労支援を開拓

発達障害の方が強み・特性を活かした仕事に就き活躍できるよう、職業訓練や就労支援を行ってきた。会社を興そうとうと考えたことはなかったが、皆様に支えていただき3年間生き残れた。これからが面白いところでもあります。苦しいところだと思う。今後もこの事業領域を追求して行きたい。

後もこの事業領域を追求して行く

べきだ。

鈴木慶太 氏

### 技術イノベート特別賞



起業とは  
決断

CONTACT  
(株)コンタクト 神奈川県  
代表取締役 田島敏行 氏

### 半導体業界の技術革新、投資効率向上の裏担う



起業とは  
社会に新しい価値

Authense  
オーセンスグループ(株)  
代表取締役社長 元榮太郎 氏

市民や企業と専門家をつなぐプラットフォームを提供

弁護士と利用者のマッチング

サイト。弁護士業界は10年間で

弁護士が倍増し、各種規制緩和

が起きるなど大激変期だ。弁護

士は近い将来、美容院や歯科医

院のように気軽に利用できる

診断を機に創業した。皆様に支

えていただき3年間生き残れた。

これからが面白いところでもあ

ります。苦しいところだと思う。今

後もこの事業領域を追求して行

くべきだ。

元榮太郎 氏

### 先端医療技術特別賞



起業とは  
自己実現

tella  
(株)テラ 柚山 強 氏

### 樹状細胞ワクチン療法の技術・ノウハウを提供



起業とは  
自己実現

JBANNET  
地盤ネット(株)  
代表取締役 山本強 氏

一生のうちで消費者が住宅を建てる機会は限られるが、業者側は多くの情報を有する。地盤業界は、この情報格差により消費者に不利が出ており構造となつていてが、当社はこの解消を目的に「地盤セカンドオピニオン®」サービスを開拓している。今後も「住生活エージェント」として、地盤に限らず住生活全体の消費者の不利益を解消し、より一層社会に貢献したい。

山本強 氏